

EVE

五感を刺激する超小型モビリティEVE、インテリアの提案

山田香菜

デザイン工芸コース

EVの開発が加速する中で私たち若者が求めるEVとは何なのか。

EVの夜明けと題して、今までになかったEVを4人で製作し、私はインテリアを担当しました。

この車の提供するドライブ体験は時間や場面によって変化します。それは時に力強く時に穏やかなものです。その体験をよりリアルに五感で感じていただけるよう外の環境に溶け込んでいるような空間を目指し浮遊したインテリアを製作しました。



製品デザイン／3DCAD、本革、アルミニウム(A5052)、PETG等／h1374×w1385×d2856mm

EVE

五感を刺激する超小型モビリティEVE、CMFの提案

吉田陽菜

デザイン工芸コース

EVの開発が加速する中で私たち若者が求めるEVとは何なのか。

EVの夜明けと題して、今までになかったEVを4人で製作し、CMFを担当した。

これからの車におけるCMFデザインはスタイリングだけでなく、素材そのものが機能性を持ち、ユーザーをサポートしたり、社会と繋がるきっかけとなる役割を果たすと考え、この作品のCMFに反映した。

美しいアルミフレームのボディをベースに、取り外し可能な機能性ファブリックや3Dプリンター出力に素材PETGを使用した。それにより、ユーザーはその日の気分や必要とするスペースに応じて、自由に車をカスタマイズできるようになっている。

使用するたびにユーザーが新鮮な気持ちになれることと、ユーザーと車の心の距離が縮まるCMFデザインを目指した。



製品デザイン／縫製、ポリエステル、アルミ、PETG、本革、イタウバ／h1374×w1385×d2856mm

EVE

五感を刺激する超小型モビリティEVE、外装デザインの提案

林原穂高

デザインコース

EVの開発が加速する中で私たち若者が求めるEVとは何なのか。

EVの夜明けと題して、今までになかったEVを4人で制作し、外装のデザインを担当した。

3DCADを用いて設計し、実際に人が乗って走行することが可能である。アルミニウム構造の力強い造形。3Dプリントで制作したボディ。

風、光、音、香りを感じながら颯爽と駆け抜けていく。



モビリティデザイン／アルミニウム、PETG樹脂／h1374×w1385×d2856mm

EVE

五感を刺激する超小型モビリティEVE、UXUIの提案

山上桃

デザインコース

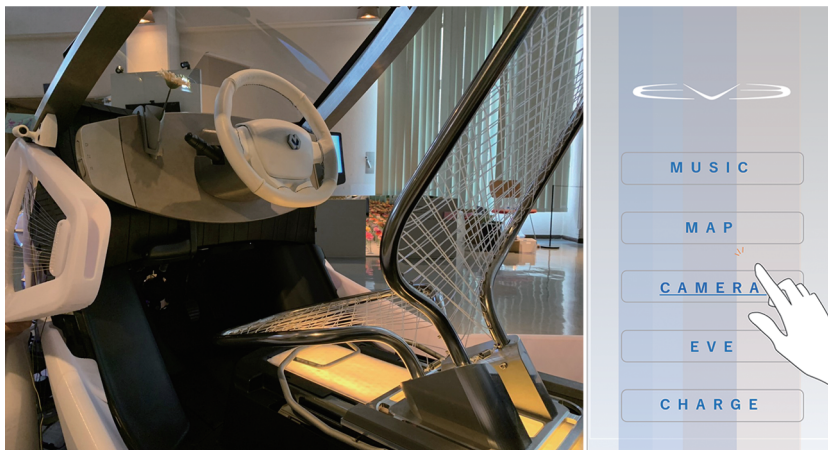
EVの開発が加速する中で私たち若者が求めるEVとはなんなのか。

EVの夜明けと題して、今までになかったEVを4人で制作し、UXUIを担当した。

私はクルマに魂や生命、個性を感じることがある。今回の研究、制作では、このクルマから魂の気配を感じることができ、クルマと同じ気持ちを共有しているような暖かい空間を作りを目指した。

Arduinoを用いて電子制御を行い、様々なセンサーを駆使して、クルマを操作するだけでなく、それがその人のライフスタイルを拡張するものになっている。

EVだからこそできる新しい体験価値と、クルマと人との関係性のあり方を突き詰めた。



製品デザイン / Arduino、ハーブ弦 // h1374×w1385×d2856mm

TARAY

現代の素材と技術により再構築された近未来のたらい舟

市川正稀

芸術文化キュレーションコース

現代では樹脂製品の流通や技術の進歩により「たらい舟」をはじめとする日本の和舟製法が衰退しつつあり、それに伴って船頭という職の継承も危ぶまれるようになってきている。こうした現実を危惧し、私の出身地、岐阜県大垣市で観光産業に用いられている「たらい舟」を、現代の素材と技術を使用することで再構築し、大垣市の水門川の鯉や水草などの水中風景を鑑賞する新たな体験価値を付与することで、乗る人も観る人も楽しめるような新たな大垣市の水上都市景観を提案する。



観光プロダクトデザイン／長良杉、ポリカーボネイト、真鍮、LED／h550×w1600×d1600mm

A-I-R 6-Cylinder radial steam engine

自作エンジンの潜在的魅力

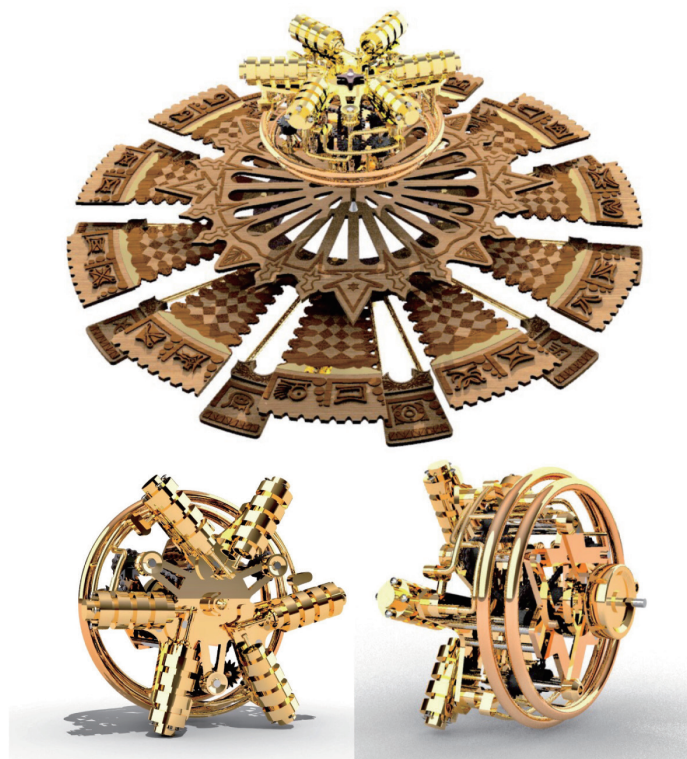
萩原翔太郎

デザイン工芸コース

動態蒸気機関の世界へようこそ。

これは星形6気筒スチームエンジンの動態モデルである。原理として蒸気の吸排気面が一箇所で摺動する単動式オシレーティング機構を用いており、3つのクランクからローラーチェーンによりセンターシャフトへ動力伝達を行うことで、偶数気筒による上下死点の問題を解消している。

外面の美しい金属造形から内部の繊細な駆動に至るまでほぼ全てを手加工で行っていることが特徴であり、作品自体だけでなく駆動研究や金属加工技術の習得など、背景にある一連の制作プロセスについても是非見ていただきたい。



工業デザイン・金属工芸／3DCAD・金属切削加工・塑性加工・真鍮・銅・アルミ／h300×w550×d250mm

b bike

新しいライフスタイルEVバイクの提案

横山輝

デザイン工芸コース

シンプルな平面から機構が飛び出して変形する一人乗りのEVバイクです。電動ドリルをEVの動力として取付け、それらの構造や機構を見せるシーソーデザインを採用することで、機能とスタイルの両方を楽しむことができる、今までにない新たなモビリティを提案します。

制作は県内プロトタイプ製造企業や富山大学試作工場と協力し、機構設計や実装も含めて進めた、アクティブかつユニークな卒制プロジェクトとなっています。

乗って、触れて、飾って楽しむ、感性を刺激する魅力的なフルスケールプロダクトバイクをお楽しみください。



製品デザイン / 3D CAD (Rhinoceros, Fusion360)、アルミ切削、アルマイト処理 / h515×w728×d70mm (収納時)

LEANDROS

Lamborghini Design DNAを抽出した未来の高速艇のスタイリング

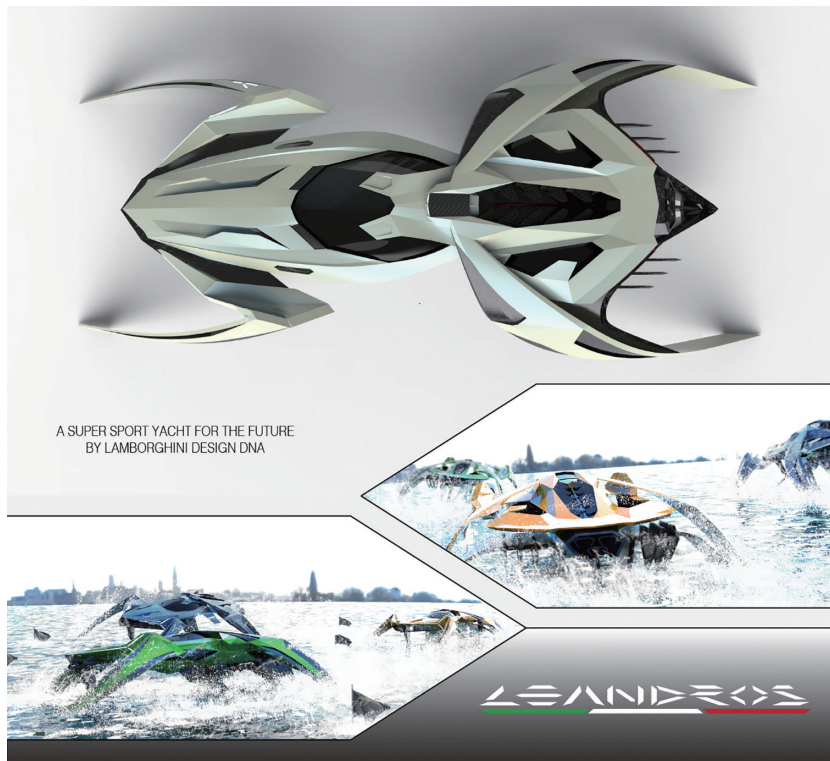
小湊矯

デザイン情報コース

現在、自動車業界では新たに船舶事業を展開するメーカーが出てくる時代となってきた。

そのような時代の中で、幼い頃から憧れの存在であったランボルギーニのデザインDNAを抽出し、水上航行の高速性能を追求した水中翼という仕組みを用いて近い将来のランボルギーニ社の高速艇を提案する。

Y字と六角形をスタイリングモチーフにランボルギーニの持つダイナミックさ、疾走感を表現した。



製品デザイン／ABS樹脂成形,3Dプリント／h250×w420×d1000mm

POOL

災害時における新しいペットボトルの提案

彼谷康暉

デザイン工学コース

災害時において水は生活に欠かせないものの一つである。そこで普段コンビニなどで気軽に購入できるペットボトルの新しい規格として、飲料水だけでなく水の運搬や保存などの災害時の備蓄を可能にするペットボトルのリデザインを提案する。持ち手を付けたり、飲み口の角度を斜めにするすることで、老若男女問わず使いやすい形状を制作した。



プロダクトデザイン / PLA / h300×w110×d90mm

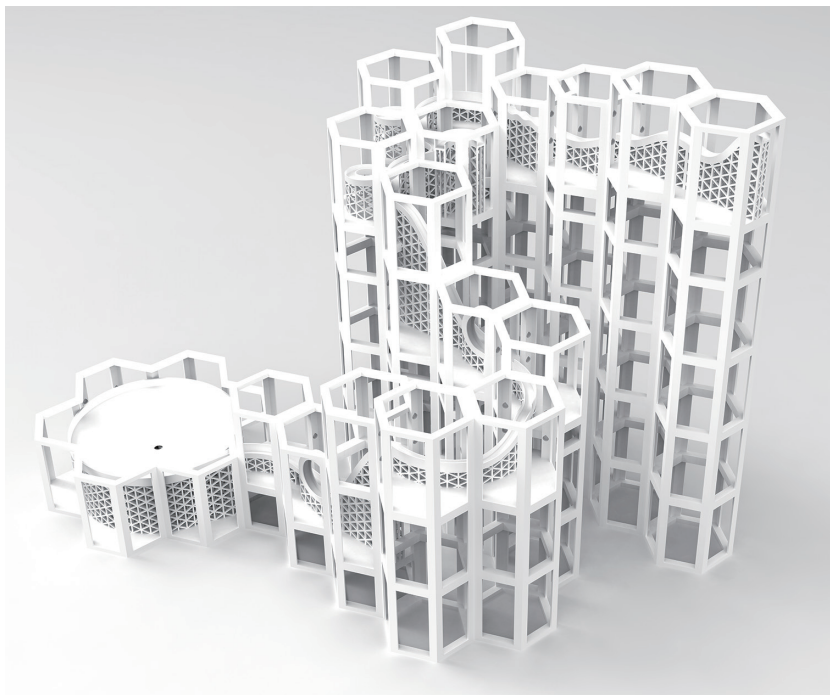
hexa block

玉の動きを楽しくみせるデザインツールの提案

牧野友理愛

デザイン工芸コース

「創る」「遊ぶ」「学ぶ」をテーマとした知育玩具の提案。自分で作るということに価値を見出し、遊びながら共に成長していくことを目指す。3Dプリンターで出力して作る様々な動きのユニットを自由に組み合わせ、玉がどのように動くのかを試行錯誤することで興味や知識を育てていく。動きの楽しさを自分の手で組み合わせていくことでわくわくを創造し、「自由落下」「遠心力」「エネルギー」など身近な物理法則の基礎に触れながら学ぶことができる。



プロダクトデザイン／PLA、ネオジム磁石／h100×w100×d100mm(1ユニット)

nonokusa

雑草のブランディング

森田早貴

デザイン工芸コース

雑草というマイナスイメージなものに対してデザインを通して新たな価値を見出し魅力的な製品を提案する。普段気かけられることのない、それでいて日常の一部となっている雑草をテーマに、身近で自然のなかにある小さな気づきと喜びを感じるデザインブランド提案。



プロダクトデザイン／紙、植物／h1000×w2700×d700mm

水紋の器

且味咲希

デザイン情報コース

シューマン共振や1/fゆらぎなど、すべての生命に影響を与え、そして癒しを与える固有の振動が地球には存在する。

テーマを「共振や波が人にどのような安らぎや心地よさをもたらすか」とし、水と光を利用した波とゆらぎを生み出す装置を研究・開発。心理的かつ身体的に心地よさを生み出す水紋を探るとともに、それが私たちの生活、そして社会にどのような関係性をもたらすかを探ることを目的とした、リサーチ&プロダクトの提案である。波紋が織りなす美しく心地よい水紋は、私たちの生活と調和し、豊かな時間と癒しの空間をもたらしてくれる。



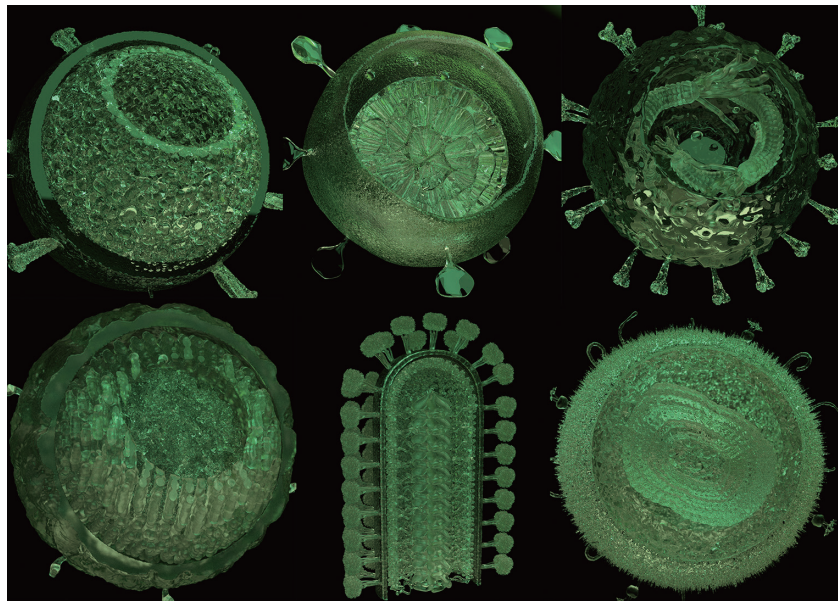
製品デザイン / ガラス、アルミ / h300×w400×d400mm

ウイルスライブラリー

触れるウイルス模型

小島有里菜
デザイン情報コース

ウイルスの模型を3Dプリンターで出力し、見て、触れて、ウイルスの構造を学べるデザインモデルを提案する。見えないものを見えるようにすることで自然物への畏怖の感情を誘発する。



プロダクトデザイン／PLA／TPU／アクリル板／h1000×w2000×d600mm

レイノルズ指数を使った新感覚スイーツの提案

鍋谷結衣

デザイン情報コース

このスイーツは、レイノルズ指数を粘性の高い水あめに応用し、模様や文字を描くUXデザイン提案である。

伝えたい言葉等を着色した水あめを用いて描き、軸となるガラスを回転させる。すると、描いた液体は跡形もなく崩れてしまう。しかし、もう一度軸を逆回転させると、まるで逆再生したかのように再びその形が浮かび上がる。原型のないものから美しい模様や言葉を巻き戻してみせることで、家族や友人、恋人に向けて素敵なサプライズを演出。

人と人とのコミュニケーションを生み出すデザインツールとして、「食」に新たな価値を与える。



製品デザイン／ガラス、木材、水飴／h100×w350×d70mm

OURANOS

陸・海・空を移動する未来のモビリティの提案

大津健志郎

デザイン工学コース

2060年、モビリティと人はニューロ
ンリンクでつながり意のままに大地を
走破し、空を飛び回り、水中を泳ぎ回
る、陸・海・空におけるパーソナルな移
動が可能な時空間マシンへと進化
した。地球上すべてが移動フィール
ドとなる未来のモビリティ提案。



立体造形／PLA樹脂、ナイロン樹脂、PETJET樹脂／h320×w400×d900mm